

# 活ママの 教えてくださる？

—算数編—



## 分けて計算してあとでたす

活ママ「先生、いつもおっしゃる基本のお作法『分けて計算してあとでたす』っていうフレーズ、本当に万能なんですか？」

塾長「えっ？万能？ああ、まあ、うーん、ごめんなさい」

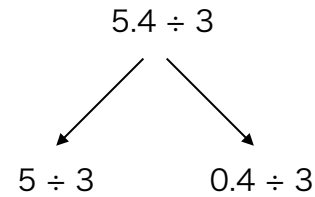
活ママ「またごめんなさいですか？」

塾長「万能だったら多分教科書に載ってます。特に数学の世界は反例が一つあれば偽ですから、そんな不確実なことは教科書には載せられませんよね」

活ママ「反例があるっていうことですか？」

塾長「そもそもこれは命題レベルの話ではなくて、誘いかけの呪文程度のことなので、反例を示すというほどのことではないですけど…」「五年生で小数のわり算を学習したときのことでした。」

$$5.4 \div 3$$



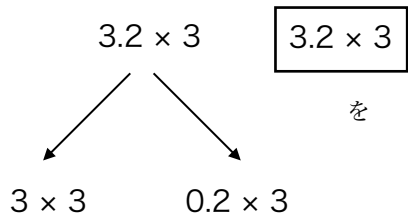
を整数部分と小数部分に分けて計算して後で足そうとしていた子がいました。



それですつと困っていたんです。できないって。どうです？この子すてきでしょ」

活ママ「すてきって？」

は、塾長「この子、小数のかけ算の時には、



整数部分と小数部分に分けて3×3と0.2

×3に分けて計算して後で足しています。それで、わり算でもきつとできると思ったのでしょね」

活ママ「それで塾長はどうしたんですか？」

塾長「それはそれはほめましたよ。分割して考えることは基本中の基本。しかも、仮説を立てて検証し壁にぶち当たって困っているなんて、科学者として大事な素養でしょ。態度として最高だと思います」

活ママ「そうですね。その子、ほめられてうれしかったと思いますよ。」

塾長「万能なフレーズではないですけどね。もっと大事なものを引き出す呪文だと思っています。ホントは3年生の時のように、5.4を3.0と2.4に分けて…。野暮ったくなるので止めておきましょう」



# 活ママの 教えてください？

—算数編—



## 分けて計算してあとでたす

活ママ「先生、いつもおっしゃる基本のお作法『分けて計算してあとでたす』っていうフレーズ、本当に万能なんですか？」

塾長「えっ？万能？ああ、まあ、うーん、ごめんなさい」

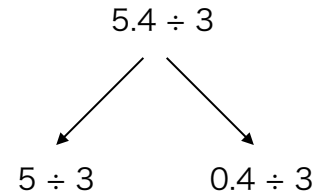
活ママ「またごめんなさいですか？」

塾長「万能だったら多分教科書に載ってます。特に数学の世界は反例が一つあれば偽ですから、そんな不確実なことは教科書には載せられませんよね」

活ママ「反例があるっていうことですか？」

塾長「そもそもこれは命題レベルの話ではなくて、誘いかけの呪文程度のことなので、反例を示すというほどのことではないですけど…」  
「五年生で小数のわり算を学習したときのことでした。」

$$5.4 \div 3$$



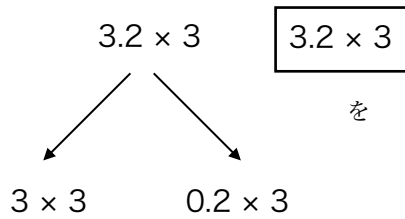
を整数部分と小数部分に分けて計算して後で足そうとしていた子がいました。



それですつと困っていたんです。できないって。どうです？この子すてきでしょ」

活ママ「すてきって？」

塾長「この子、小数のかけ算の時には、



整数部分と小数部分に分けて3×3と0.2

×3に分けて計算して後で足していきましょう。それで、わり算でもきつとできると思っただけでしょうね」

活ママ「それで塾長はどうしたんですか？」

塾長「それはそれはほめましたよ。分割して考えることは基本中の基本。しかも、仮説を立てて検証し壁にぶち当たって困っているなんて、科学者として大事な素養でしょ。態度として最高だと思います」

活ママ「そうですね。その子、ほめられてうれしかったと思いますよ。」

塾長「万能なフレーズではないですけどね。もっと大事なものを引き出す呪文だと思っています。ホントは3年生の時のように、5.4を3.0と2.4に分けて…。野暮ったくなるので止めておきましょう」

